シップヘルスケアグループの重要課題（マテリアリティ）

シップヘルスケアグループは、ヘルスケア分野のトータルプロデュース企業として、中長期的なグループの成長、企業価値の追求、持続可能な社会の実現に向けて取り組むべき重要課題（マテリアリティ）を特定しました。

■ 特定プロセス

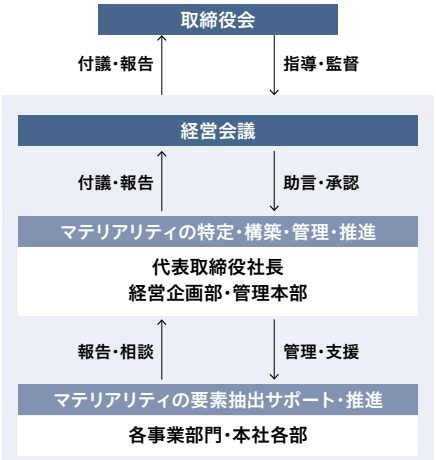
重要課題（マテリアリティ）の特定にあたっては、代表取締役社長の指示・監督の下、経営企画部・管理本部のメンバーによるプロジェクトチームを組成し、当社グループが取り組むべき社会課題を洗い出しました。

事業部門の管理職と課題を共有し、各課題の妥当性や、より優先度の高い項目について精査しました。

経営会議に報告の上、取締役会で議論し、重要課題（マテリアリティ）として特定しました。

サステナビリティ推進体制

経営会議の下、代表取締役社長をはじめ、経営企画部・管理本部のメンバーによるプロジェクトチームが中心となって管理・推進体制を構築しています。



■ 重要課題（マテリアリティ）一覧

2026 年 9 月版

	重要課題（マテリアリティ）		代表的な管理指標	関連するSDGs
E 環境	地球環境の未来と共に	廃棄物の削減	・SPD受託件数	
		循環型モデルの推進	・リースカーテンリサイクル実績	
		資源の有効活用	・フードロスの削減量 ・入浴時の使用湯量	
S 社会	医療の未来と共に	地域包括ケアシステムの推進	・プロジェクト件数 ・在宅・施設対応患者数	
		医療アクセスの向上	・バングラデシュ「SHIP INTERNATIONAL HOSPITAL」の稼働状況	
		持続可能な医療提供体制の構築	・Compass Board導入件数 ・医療DXを通じた医療機関へのソリューション提供実績	
		医療機関のBCP・災害対策の強化	・BCP強化の内容	
		先端技術の普及・患者様のQOL向上	・大阪重粒子線センターの治療実績	
	地域の未来と共に	地域社会との共生、市民の健康増進	・官民連携事業の実績 ・市民参加型イベントへの協賛実績・開催実績 ・ボランティア活動状況 ・教育施設などの包括管理業務実績	
	人材の未来と共に	ダイバーシティ＆インクルージョン	・女性管理職比率 ・男性の育児休業取得率	
		人材育成	・理念研修の実施実績 ・階層別研修体系による人材育成	
G ガバナンス	組織の未来と共に	プライム企業としての中長期的企業価値向上	・コーポレート・ガバナンス報告書による報告 ・内部統制・コンプライアンスの強化	